

# 常任委員会 審査から

六常任委員会の審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載します。

## 総務委員会

郵便入札制度の適用第一号となる笹ヶ瀬右岸幹線(九工区)

汚水管理設工事請負契約の締結について委員から、採算性度外視ともとれる安値での落札は粗悪工事となる可能性があり、将来的な負担増を招くなどの恐れがある。工事の品質保証や業界保護の観点から、最低制限価格の設定が必要だ、との意見がある一方で、談合対策として評価できる制度であり、価格決定は市場原理に任せ、行政が関与すべきでない、との意見があった。以上の審査経過を経て、今後、状況を見ながら制度の改善に努めてほしい、との要望を行った。

## 保健福祉委員会

旭川荘内に岡山市障害者生活支援センターを設置して、在宅障害者等の生活を支援し自立を図るための障害者生活支援事業について委員から、在宅介護支

援センターを障害者生活支援センターと位置づけ、各福祉区に配置するなど、障害者の生活支援に円滑に対応できる仕組みをつくるべきでは、との質問があり、市執行部から、在宅福祉施策全般の中で、今後、障害者福祉に活用可能な部分を探っていくきたい、との答弁があった。

## 環境消防水道委員会

消防ヘリコプター「ももたろう」のメイン・ローター・ブレードを交換修理する常備消防航空

隊活動費について委員から定期点検等による運行不能時に事故が起こった場合の対応はメーカーに製造者責任として原因究明を求めるときでは、との質問があり、市執行部から 神戸



消防ヘリコプター「ももたろう」

市への航空相互応援協定に基づく出動要請や、救急関係等では川崎医科大学のドクターヘリへの協力要請を行うこととしている。今回の異常は、メーカーからの技術通報に製造責任の記述がなく、現段階では原因が解明されていないと考える。との答弁があった。これに対してさらに、搭乗者の人命に関わることであり、原因究明を徹底し安全性確保に努めてほしい、との要望を行った。

## 経済委員会

おかやま桃太郎荘の冷房用冷水機等の取替修繕を行う国民宿

舎事業費について委員から、平成14年4月以降に随意契約で行った修繕工事の中に入札の対象となる百三十万円を超えるものがあるが、その理由は、との質問があり、市執行部から、緊急対応の必要性から、施設の構造等に精通した当機器の施工業者に依頼したものだ、との答弁があった。これに対してさらに、業者の決定は入札を原則とすべきだ。また、壊れてからの修繕では、今後も同様なケースが起る恐れがあることから、施設の再調査を実施し、市と管理受託業者の対応すべき部分をそれぞれ整理して報告してほしい、との要望を行った。

また、イノシシ等の有害鳥獣による農作物被害の大きい地区の農地に、計画的に防護柵等の被害防止施設を整備する農作物鳥獣害防止対策事業費補助金について委員から、電気防護柵を設置した地域の周辺、特に市北部地域に深刻な被害が出ている。被害状況を調査し、局所的対応でなく、全市を視野に年次計画を立てて取り組んでほしい、との要望を行った。

## 建設委員会

岡山操車場跡地公園(仮称)関連整備事業として行う市道北

長瀬表町野田線道路改良工事に必要な土地の買入れについてなどを審査し、可決、同意した。

## 文教委員会

旧清輝幼稚園一階に教育相談室を移転し、二階に中央適応指

導教室(仮称)を開設するための運営費について委員から、教育相談や適応指導の需要は非常に多く、学習障害や不登校など一人ひとりの児童に対応できる体制を整備してほしい、との要望があり、市執行部から、さまざまなケースに対応できるように、既存の適応指導教室を含め、適応指導教室と教育相談室との連携により一体的に運営したい、との答弁があった。

また、イノシシ等の有害鳥獣による農作物被害の大きい地区の農地に、計画的に防護柵等の被害防止施設を整備する農作物鳥獣害防止対策事業費補助金について委員から、電気防護柵を設置した地域の周辺、特に市北部地域に深刻な被害が出ている。被害状況を調査し、局所的対応でなく、全市を視野に年次計画を立てて取り組んでほしい、との要望を行った。

**次回定例会のお知らせ**  
11月定例会は、11月29日(金)から12月20日(金)まで開催の予定です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

高く澄み渡った空のもと、山々にも秋の色が目に染み渡ってききました。

さて、9月定例会では、合併・政令指定都市問題や西部新拠点のまちづくり、住民基本台帳ネットワークのセキュリティ問題など市政の重要課題について活発な質問戦を繰り広げました。

市議会だより第二十五号では、これらの内容についてお伝えします。ご一読いただければ幸いです。

